

# 校長便り 怒濤 系高

県立系満高校

平成29年 6月5日 (月)  
校長 辻上 弘子  
第 5 号

応援は選手の力に変わるので 「チーム系満」ここにあり

高校総体では各会場にて保護者の皆さまのご声援をありがとうございました。2人連れ仲良しお母様方から「もうこれで最後の応援になりますので」というお声かけも頂きました。先行競技のゴルフ：ただ一人アンダーで優勝、やり投げ：全国4位相当の大会新で優勝、バドミントン女子：団体優勝、ダブルス・個人共に3位まで独占、バドミントン男子：団体準優勝、ダブルス・個人優勝、水泳：バタフライ、自由形、平泳ぎ優勝他、ウエイトリフティング：団体準優勝、個人優勝他、ソフトボール3位、女子バスケ4位等々、素晴らしい活躍でした。これぞ青春、応援バスツアーで会場入りしたキーマン（黄色 T シャツ着用者）の系高生らが 見えない威力 を発揮したようでもありました。いやあ それにしても、顧問の先生の情熱には恐れ入ります。総体後3年生の抜けたチームを見て驚きました、これほど幼くみえるとは。まず全体的な線が細いし、当たり前と言えれば当たり前ですが、素人目にも格段の技量の差が見取れるのです。このチームをイチから育ててまた戦える状態まで持っていく事の大変さ、熱意がないと出来ないことだと思いました。成長していく中で生徒たちはまたいろいろなことを学んで大きくなるのでしょう。3年生の抜けたチームをみて、1・2年生本人の力や思いもさることながら、指導者の存在は大きいのだと改めて思いました。今回の総体学校別順位 大いに期待して下さい。

## 1日（木）直木賞受賞作家の文化講演会で 大刺激を受けました

安部龍太郎氏による「作家の生き方」と題とした講演会では、価値にとらわれず、夢に向かって全力を尽くすそのエピソードに全生徒が興味深く耳を傾けておりました。講演後、作家志望生徒が突然校長室にやって来て 直接質問する一幕もあり「自分は何の為にどう生きるのか」考える姿がありました。

